



辻内 京子氏プロフィール

1959 年和歌山県生まれ。藤田湘子・小川軽舟に師事。平成 9 年「鷹」入会。平成 15 年「鷹」新葉賞受賞。平成 18 年「鷹」星辰賞受賞。現在「鷹」同人、俳人協会会員。

『蝶生る』（自選15句）

辻内 京子

父母のいさかひ見たり江戸切子
硝子戸は海の入口春の暮
奏者われ首の真珠の凍つるなり
さざなみを感じてゐたり雛の間
噴水の向かうの事件見てゐたり
炎屋の階段摺むところなし
雪の夜の化石の中の時間かな
箱の蓋開いてゐるなり枯野原
愛叫ぶロックや秋の金魚飢う
ゆふぐれの雲の色なりしやばん玉
父の日の郵便局の暮色かな
石よりも岩しづかなりくろあけは
奥の間に琴の調べや鱧の皮
水指の蓋開いてゐる桜かな
大切な人の掌蝶生る